

2026年 NPO法人日本食品安全検証 (JVO)主催 e-ラーニング『GPセンターHACCP基礎講座』のご案内

— GPセンターにおけるHACCPとHACCP制度化 —

厚生労働省では食品衛生法が改正され、HACCP制度化が令和3年6月より完全施行されました。畜産物は、畜産農場から、GPセンター、食鳥処理場、と畜場の加工、流通を経て、海外輸出や国内消費のフードチェーンで成り立っています。近い将来、世界各国が参加する新しい自由貿易体制の時代がやってきます。わが国の畜産物は、自由貿易や、グローバル化に勝ち残ることが求められ、処理加工施設では、国際的に通用するHACCPシステムを導入し、定着させることが重要となります。一般社団法人日本卵業協会は、鶏卵の品質は勿論、安全性を担保することを目的として、平成25年に「GPセンターHACCP 認証基準」及びGPセンターにおける「一般衛生管理基準」を公表しました。畜産物の食品としての安全性を担保するには、農場から食卓までのフードチェーンアプローチが必須であり、安全な鶏卵を消費者に提供するためには、HACCPに取り組む実務者の更なるスキルアップが重要とされています。JVOでは、現場で活躍できる従事者やHACCPの指導者を養成すべく、教育体制の強化に努めて参りました。現在、畜産農場では、農場HACCP共通講座、畜種別講座を開設しています。そして、本講座であるGPセンター（独立G施設、独立P施設を含む）を対象としたe-ラーニング講座を開設しました。



いつでも・どこでも・何度でも

パソコンとインターネット環境で、HACCPを学ぶことができます。
好きな時間、好きなところで、何度でも、受講することができます。
集合型研修の限界を、e-ラーニング手法により、補うことができます。



基礎講座

HACCPの基礎を学ぶ～ステップアップ学習～

国際標準であるHACCPシステムの基礎とGPセンターHACCP認証基準を学びます。

受講期間

2026年3月1日～2026年3月31日

受講料

お申込み1名につき3,000円（税込）（JVO会員は無料）

申込期限

令和8年2月25日（水）

定員になり次第、締め切らせていただきます。

対象

GPセンター（鶏卵選別包装施設）関係者

食品衛生責任者、食品衛生監視員、鶏卵生産者、関連団体、
HACCPチームメンバーの方、など

HACCP制度化対応
食品衛生責任者に
推奨

定員

100名

- ・インターネットの環境が必要です。（操作環境は、別紙をご覧ください。）
- ・閲覧のためのパソコン端末またはスマートフォン・タブレット端末が必要です。
- ・詳細の閲覧環境条件は、別紙こちらをご覧ください。・メールアドレスの登録が必要です。（PCメールアドレスに限る。）

お申込み手順

1

以下のアドレスから必要事項をご記入・送信（申込期限：2月25日）

<https://forms.gle/2vpNop9ChDnNpZa36>

（ご注意）

お申込入力画面に参加費のお振込日または予定日を必ずご記入ください。
請求書が必要な方も記入をお願いいたします。

※ご記入がない場合はお申込、登録手続きが遅れる場合がございます。

送信後、登録リクエスト待ちの状態となります。正式登録ではございません。
お振込みが確認でき次第、登録、正式なメールをお送りさせていただきます。



2

参加費のお振込み（振込期限：2月25日）

お振込み名義人には、必ず、お申込み時に記載した**会社名**または**氏名**をご記入ください。
お振込み状況の照合を行います。照合後、約1週間後にログインコードを配信いたします。

お振込み名義人が違う場合、照合に時間を要することがありますので、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

※請求書が必要な方

別途、事務局（haccp-2014@haccp-jvo.com）にメールでご連絡ください。
PDFもしくは郵送にて送付いたします。

【ご注意】定員になり次第、締め切らせていただきますので、お振込みが期限直前となった場合は、登録できず、若しくは返金させていただきますこと、予めご了承の程、宜しくお願いいたします。

【キャンセルポリシー】

お振込み後のキャンセルはできませんので、予めご了承の程、宜しくお願いいたします。

お振込み専用口座

三菱UFJ銀行 江戸川橋支店 普通 1 2 2 0 7 5 7
特定非営利活動法人（特非：トクビ） 日本食品安全検証機構

お振込み手数料は、お申込者自己負担にて宜しくお願いいたします。

3

正式登録・ログインコードの配信（2月27日までに順次配信）

お振込み状況が確認でき次第、受講ログインコードを順次送付させていただきます。
2月24日までにログインコードが送付されない方は、開催事務局までご連絡ください。

【相談窓口 開催事務局】メールアドレス：haccp-2014@haccp-jvo.com
古谷090 9075 7352 または 赤池 080 3087 1954

カリキュラム



2026年 GPセンターHACCP 基礎講座 カリキュラム

セッション	受講目標(理解目標)	内容	時間	受講形式	評価方法	基準
1	はじめに	・ワンパッケージHACCPの持つ意義	7分	—	—	—
2	・食品安全と国際動向 ・HACCPの概念	・海外の動向(米国、EU、韓国、カナダほか) ・日本国内の動向(厚生労働省HACCP制度化、農林水産省畜産物の輸出等) ・HACCPの概要について ・HACCPとCODEX委員会・NACMCFの関わりについて ・前提条件プログラム(GMP)とSSOP(衛生標準作業手順書)	30分	web形式	自動採点方式	90%以上
3	・HACCPとは	・From Farm to Tableの意義とGPセンターの役割 ・ハザードとリスクの違い ・鶏卵に由来するハザード ・SQA(供給者の品質保証)の重要性	24分	web形式	自動採点方式	90%以上
4	・食品衛生法 HACCP制度化	・食品衛生法 HACCP制度化の概要と衛生管理計画の作成について	3分	web形式	自動採点方式	90%以上
5	GPセンターHACCP認証基準	・日本卵業協会 GPセンター HACCP認証基準について ・GPセンターHACCP認証基準の解説と要求内容 1. 適用範囲、用語の定義、引用文献 2. 衛生管理マニュアル 3. 経営者の責任	27分	web形式	自動採点方式	90%以上
6	・GPセンターHACCP認証基準	・GPセンターHACCP認証基準の解説と要求内容 4. フードディフェンス 5. 一般衛生管理プログラムとHACCP計画の準備	11分	web形式	自動採点方式	90%以上
7	・GPセンターHACCP認証基準	・GPセンターHACCP認証基準の解説と要求内容 (一般衛生管理プログラムとHACCP計画の確立) 6. 一般衛生管理基準 7. HACCP計画	22分	web形式	自動採点方式	90%以上
8	・GPセンターHACCP認証基準	・GPセンターHACCP認証基準の解説と要求内容 8. 教育・訓練 9. システム評価 10. 文書、記録の管理	22分	web形式	自動採点方式	90%以上
総合	総合課題	・第1回～7回 総合研修	2分	web形式	アンケート方式	課題水準をクリアしていること

カリキュラムは、諸事情により順番、内容が一部変更になることがあります。ご了承ください。

学習 閲覧条件



パソコン

	Windows®	Mac®
OS	Windows®10 (*1) Windows® 8、8.1 (*2) Windows® 7	Mac OS® X 10.9以上
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer®11 以上 Edge 最新版 Firefox® 最新版 Chrome 最新版 	<ul style="list-style-type: none"> Safari 最新版 Firefox® 最新版 Chrome 最新版
モニタ	解像度1024×768、16ビット以上を表示可能なカラーモニタ	

*1 Windows10 Enterprise版またはEducation版をご利用の場合、[こちらの注意事項](#)をご確認ください。

*2 Windows8系特有のインターフェイス(メトロモード)で閲覧するとき、教材画面を開いているタブから学習画面に戻る際に、20～30秒ほどかかるケースが報告されています。操作しにくい場合は、デスクトップモードで閲覧してください。

※ Platonの操作にFlash Playerは不要ですが、再生にFlash Playerが必要な教材を利用する場合は、インストールが必要です。

スマートフォン/タブレット

	Android	iPhone・iPad
OS	Android OS 7.0以上	iOS10以上、iPadOS13以上
ブラウザ	Chrome 最新版	Safari 最新版

※教材も上記機種に対応している必要があります。